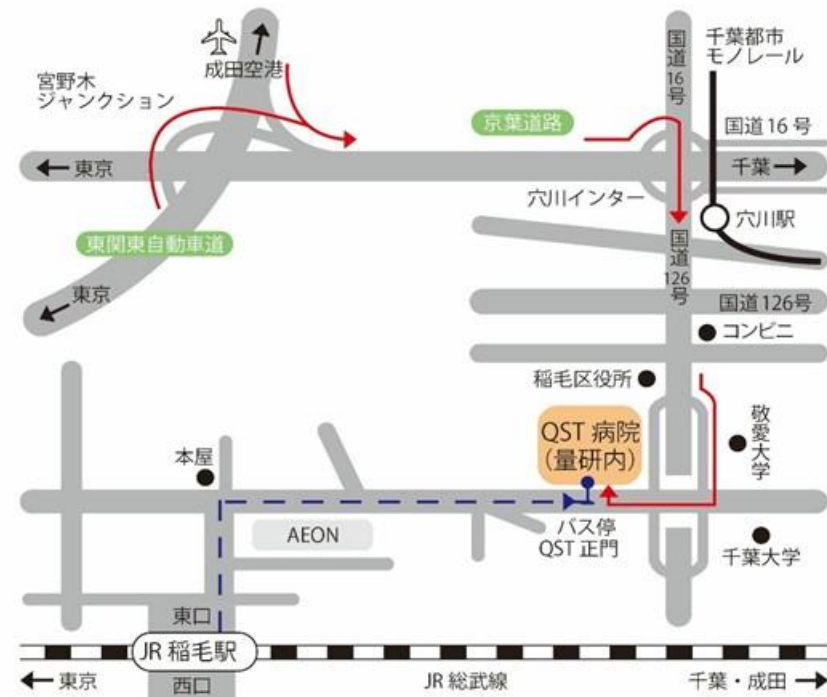


アクセス



公共交通機関ご利用の場合

◎JR総武線 稲毛駅（総武線 快速・各駅 停車）

＊JR稲毛駅東口より徒歩15分

＊JR稲毛駅東口バスターミナル（2番乗り場）よりバス乗車 → QST正門下車
（山王町行、千葉センター行、ザ・クイーンズガーデン稲毛行）

お車でのお越しの場合（駐車場有り ※正門からお入りください）

＊京葉道路：穴川インターより10分（注意：稲毛区役所付近で側道へ）

＊東関東自動車道：宮野木ジャンクション → 京葉道路・穴川インターへ

電話相談

重粒子線治療に関する相談をお電話にて受け付けています。

Tel:043-284-8852

月曜日～金曜日（祝日、休日年末年始は除く）

午前 9:00～11:30 午後 12:30～15:00

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

QST病院（旧放射線医学総合研究所病院）

Tel:043-206-3306（代表）

〒263-8555 千葉県千葉市稲毛区穴川4-9-1

当院ホームページ【<https://hospital.qst.go.jp>】

当院ホームページは
こちらから！！



重粒子線治療をお受けになりたい方へ ～膵臓がん～

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

QST病院

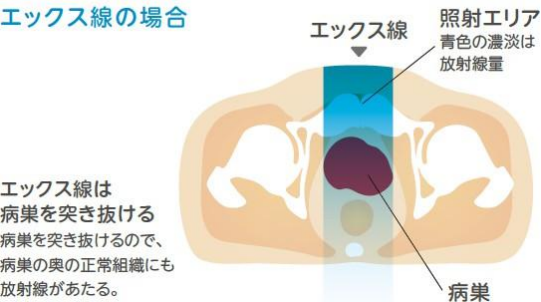


重粒子線治療とは

- ▷ 一般の放射線治療と比べ、**がん病巣に集中して照射**できます。
- ▷ **一般の放射線が効きにくいがんにも効果**があります。
- ▷ **通院**での治療もできます。

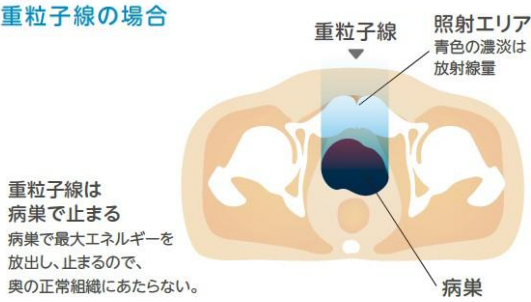
重粒子線とエックス線の線量分布比較

エックス線の場合



エックス線は病巣を突き抜けるので、病巣の奥の正常組織にも放射線が当たる。

重粒子線の場合



重粒子線は病巣で止まるので、病巣で最大エネルギーを放出し、止まるので、奥の正常組織にあたらない。

適応となるかた

(2025年9月現在)

- ▷ 原則として**手術による治療が困難**であると説明されている方
- ▷ **遠隔転移がない**方
- ▷ 消化管粘膜内に浸潤がない方
- ▷ 金属ステントが挿入されていない方

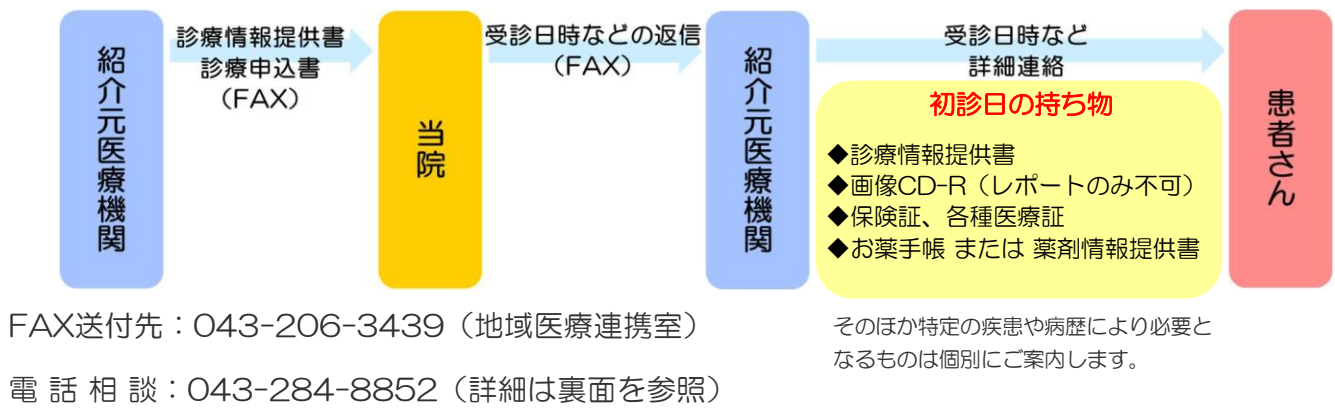
よくいただくご質問と回答

- ▷ **治療期間**はどれほどですか。
週に4回の治療を全12回行いますので**約3週間**必要です。
治療の前に、検査と準備に10～14日程度を要します。
治療後も可能な限り化学療法を継続します。
- ▷ **化学療法**を先に行なってもよいですか。
膵臓がんの治療は、**まず化学療法から開始**することが一般的です。
化学療法の導入後落ち着いたところで、当院を受診していただくのが良いタイミングです。
- ▷ 重粒子線**治療中・治療後**に化学療法を行ないますか。
重粒子線治療中は、一部の抗がん剤との併用を行なう場合があります。
照射前に行なっている化学療法の内容によって異なります。
照射後は、原則、照射前に行なっていた化学療法を継続します。
- ▷ 治療は**通院**でも可能ですか。
通院治療が**可能**です。基本的には外来通院での治療を行なっています。

受診について

当院での治療目的の受診は原則として医療機関からの紹介予約制となっています。

重粒子線治療を希望される方は、まずかかりつけの医療機関の医師にご相談ください。

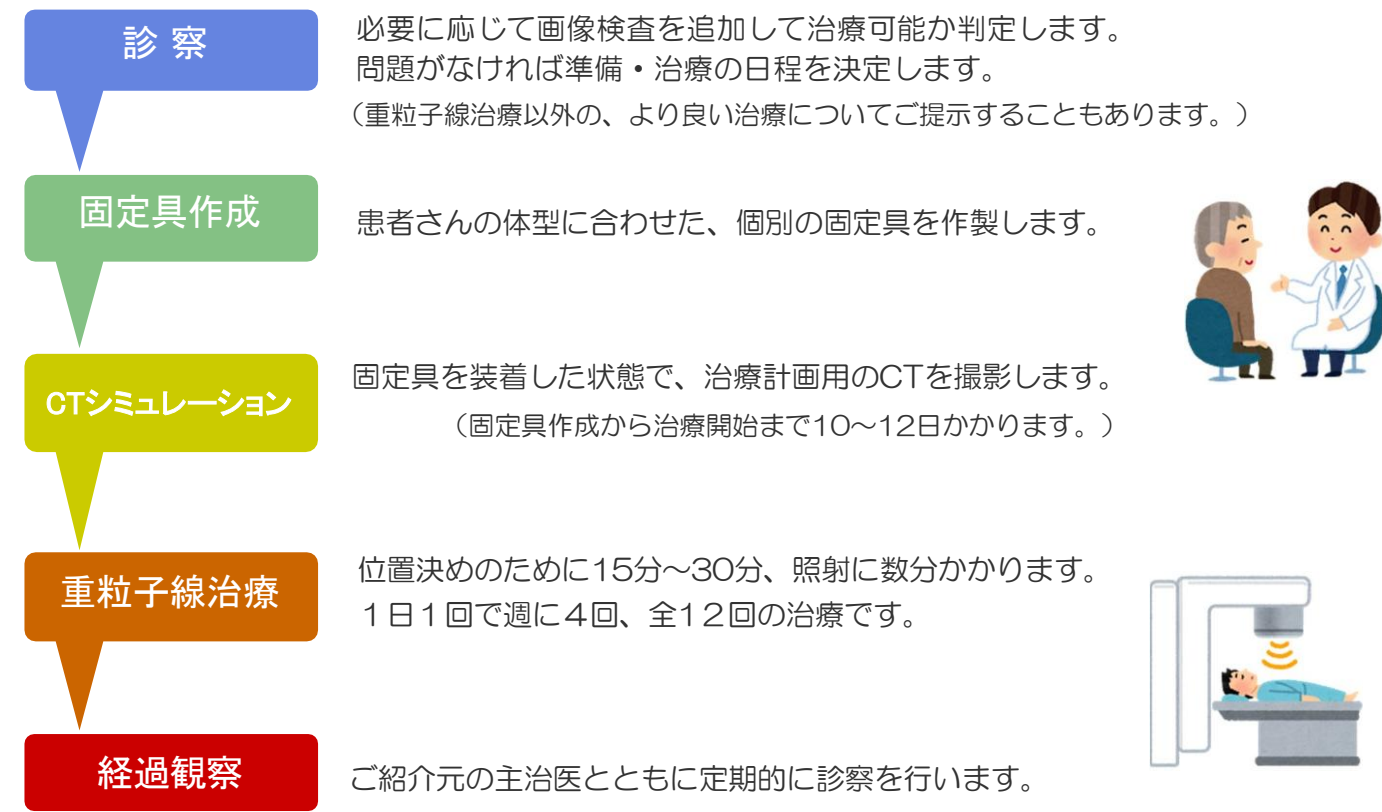


FAX送付先：043-206-3439（地域医療連携室）

電 話 相 談：043-284-8852（詳細は裏面を参照）

治療の流れについて

重粒子線治療では、安全で精度の高い照射を行うために、治療前に患者さんに合った治療方針を事前にしっかり検討したうえで、固定具作製や治療計画用のCT撮影などを行います。



治療費について

膵臓がんに対する重粒子線治療は、**保険診療**となります。治療関連費用として237.5万円と定められており、これに検査等のための診療費や入院費などを含めた金額から、ご加入の健康保険の区分によって1割～3割の額がご負担額となります。また、高額療養費制度※もご利用いただけます。

（※詳しくはお住まいの自治体等にお問い合わせください。）